

事務連絡

平成30年1月23日

各都道府県教育委員会施設主管課
各指定都市教育委員会施設主管課
各都道府県施設主管課
各指定都市施設主管課
各都道府県私立学校担当課
各国公私立大学施設担当部課
各国公私立高等専門学校施設担当部課
各大学共同利用機関法人施設担当部課
各文部科学省国立研究開発法人施設担当部課
各文部科学省独立行政法人施設担当部課

御中

文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課
スポーツ庁参事官（地域振興担当）

体育館等に設置されているHID高天井用照明器具の無償点検・修理について

標記について、三菱電機株式会社より、「HID^{*1}高天井用照明器具」の一部機種において、吊具の接続金具が外れて落下する可能性のあることが判明したとの公表^{*2}があり、平成30年1月22日以降、当該照明器具の製造者である三菱電機照明株式会社が、各機関に対し、ダイレクトメール等を利用して、無償点検・修理について連絡することとなりましたのでお知らせします。

本件は、平成29年11月6日、北海道立高等学校の体育館において、照明器具の落下事故が発生したことを受け、三菱電機株式会社及び三菱電機照明株式会社が、事故原因の調査及び対策を検討^{*3}し実施することになったものです。

北海道立高等学校における事故では、幸いにして人的被害は生じなかったものの、重大な事故につながるおそれがあったと重く受け止めています。

近日中には、三菱電機照明株式会社より、各機関に対し、本件に関する連絡が行われ、必要に応じて詳細な調査が行われることとなりますが、まずは、目視にて、各機関が所有・管理する施設に設置されている高天井用照明器具に落下の危険性（吊具の接続金具が外れて器具本体が電源線のみで保持される状態）が生じていないかの確認をお願いします。

このことについて、都道府県教育委員会施設主管課及び都道府県施設主管課におかれ
ては、所管の各学校、社会体育施設及びその他都道府県所管施設等へ周知するとともに、

域内の市区町村教育委員会施設主管課及び市区町村施設主管課を通じ、市区町村教育委員会及び市区町村所管の各学校、社会体育施設、その他市区町村所管施設及び民間スポーツ施設等への周知を図られるようお願いいたします。

また、都道府県私立学校担当課におかれては、所轄の私立学校（専修学校、各種学校を含む）に対して、周知するようお願いいたします。

※1 HID：高輝度放電ランプ（水銀ランプ・メタルハライドランプ・ナトリウムランプなど）の略称

※2 別添1：HID 高天井用照明器具の無償点検・修理について（三菱電機株式会社ニュースリリース）

※3 別添2：不具合メカニズムと対策

【本件問合せ先】

文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課

環境施設企画係 島岡

電話：03-5253-4111（内線 2288）

E-mail：shisetulead-2@mext.go.jp

【参考】HID 高天井用照明器具 ご愛用のお客様へのお詫びと無償点検・修理のお願い

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/oshirase/20180122/>

2018年1月22日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

HID 高天井用照明器具の無償点検・修理について

三菱電機株式会社は、1978年から2015年に製造・販売した、主に工場・倉庫・体育館等の天井に吊下げて使用する「HID※1 高天井用照明器具」の一部機種において、吊具の接続金具が外れて落下する可能性があることが判明しましたので、無償にて点検・修理を実施することをお知らせします。

お客さまへの告知は、2018年1月22日以降、当社および三菱電機照明株式会社ホームページへの掲載、ならびに工場・倉庫関連に向けて業界紙、機関紙上への「お詫びとお願い」の掲載や、体育館関連に向けては教育委員会等へのダイレクトメール等にて周知を図ります。

本件は、当社および三菱電機照明株式会社で製造・販売した一部機種が、長期間の使用によりランプからの熱影響が蓄積することで吊具の接続金具が外れて器具本体が電源線のみで保持される状態となり、さらに継続使用されると電源線が断線して落下し、お客さまにその照明器具が当たりお怪我をされる可能性もあることが判明したため、実施するものです。

また、一部機種の接続金具に仕様と異なる材料を誤って使用していたことも判明しています。お客さまには、大変ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

※1：HIDは、高輝度放電ランプ（水銀ランプ、メタルハライドランプ、ナトリウムランプなど）の略称

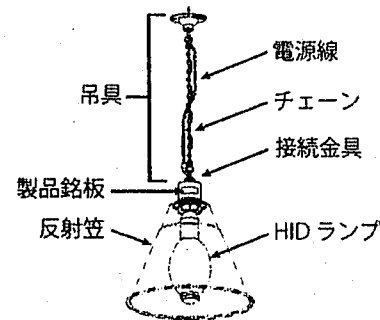
対象製品

- 製品名：HID 高天井用照明器具
- 形名：下記対象形名一覧表による
- 製造期間：1978年（昭和53年）から
2015年（平成27年）
- 合計台数：184,075台

■対象形名一覧表

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| ①C-311C | ②C-311C-SP | ③C-311CSP |
| ④C-311C ^特 | ⑤C-311CZ | ⑥C-311CZ-SP |
| ⑦C-311CZSP | ⑧C-311CZ ^特 | ⑨C-321C |
| ⑩C-321C-SP | ⑪C-321CSP | ⑫C-321C ^特 |
| ⑬TH1000C | ⑭TH1000C-SP | ⑮TH1000CSP |
| ⑯TH1000C ^特 | ⑰HH50021 | ⑱HH50021L1 |
| ⑲EC40028 | ⑳ED40974 | ㉑SH1001 |
| ㉒SH1001-SP | 22形名 | |

1. 対象製品概略図



2. 対象製品の銘板記載例



お客さまからの問い合わせ窓口

対象製品をご使用の場合、また高所にあるために対象製品かどうかのご確認が困難な場合も、下記にて問い合わせを受け付け、各地区の当社サービス会社の技術者または販売店様が設置場所を訪問のうえ器具の点検を行い、点検の結果に応じた修理を実施します。

フリーダイヤル（無料）

(TEL) 0120-540-200 (FAX) 0120-540-308

受付時間： 9:00~19:00 (2018年2月28日まで 土・日・祝日は、9:00~17:00)

9:00~17:00 (2018年3月1日から 土・日・祝日は除く)

電子メール：HID@Mitsubishi-Lighting.co.jp

※ホームページからも無料点検・修理の受付をいたします

オフィシャルウェブサイトによるお知らせ

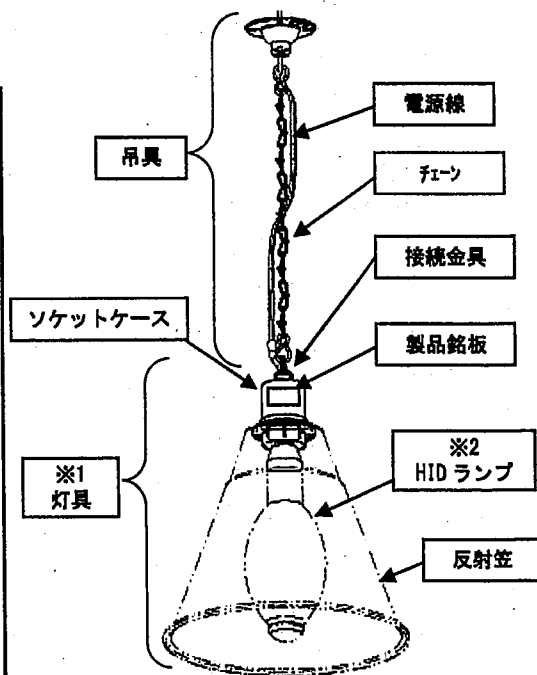
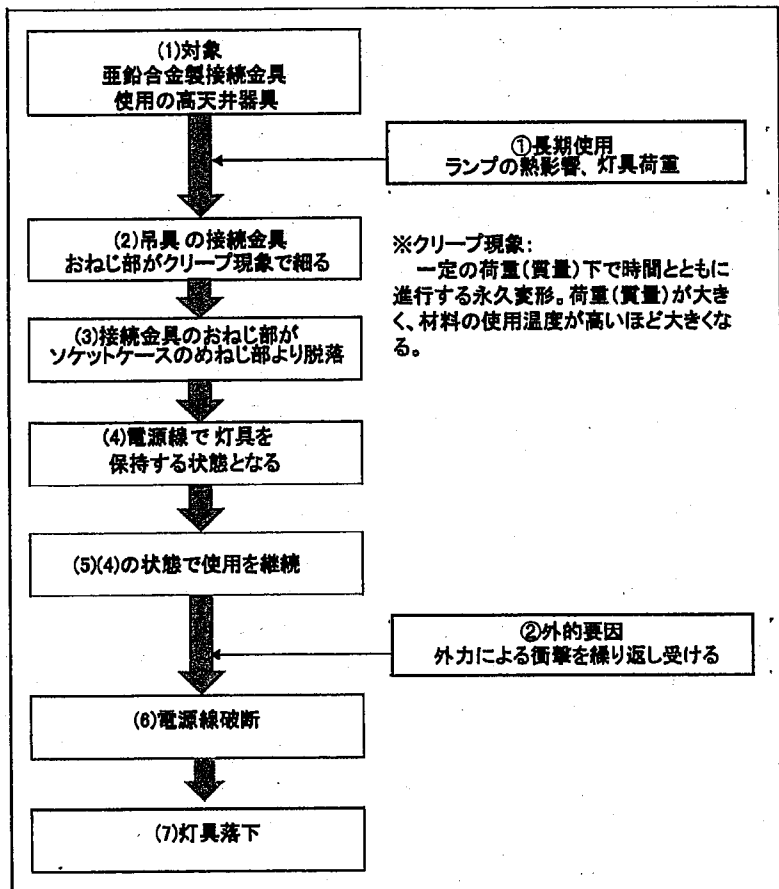
URL <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/oshirase/20180122/>

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2333 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

【説明資料 1: 不具合メカニズムと対策】

1. 不具合発生メカニズム



- ※1 灯具は、吊具に対して組合せ違いがあります。
- ※2 ランプは 150W~1000W までの適合品がある。

図 1 器具外形図

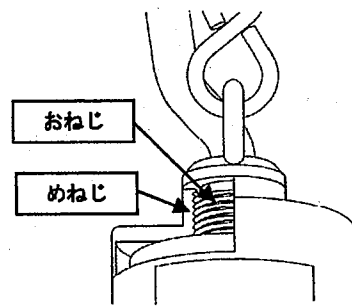


図 2 接続金具部拡大図

2. 対策

アルミニウム合金製の接続金具に交換し、落下防止ワイヤーを取り付けます。

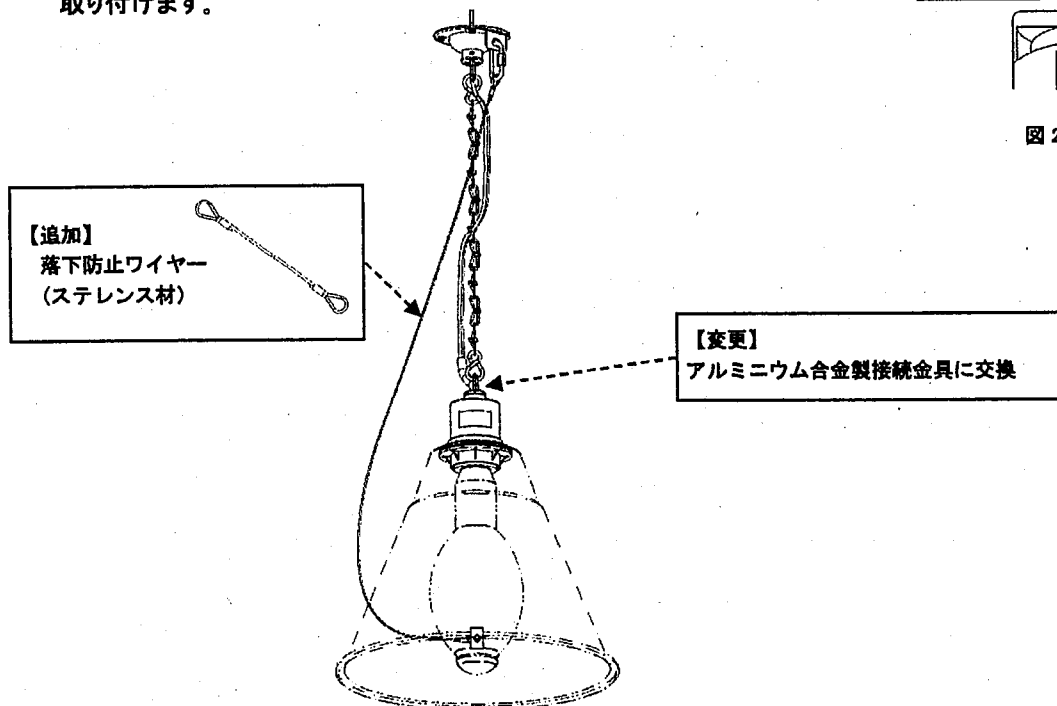


図 3 対策内容